

最近の判例を探す

🏠 インターネット

「裁判例情報」(裁判所)

(https://www.courts.go.jp/app/hanrei_jp/search1)

最近の最高裁判所、下級裁判所(高等裁判所・地方裁判所・家庭裁判所・簡易裁判所)、知的財産高等裁判所等の判例がそれぞれ掲載される。判決後翌日に全文が掲載される場合もある。

📖 オンラインデータベース(館内)

「D1-Law 法情報総合データベース」(第一法規)

判決後数日で全文が掲載されることがある(「裁判所」のホームページへのリンク等)。

「判例秘書 INTERNET」(LIC)

数ヶ月後に掲載される。

📄 印刷資料

『裁判所時報』月2回刊

最高裁の重要判例全文を約1ヶ月後に掲載。

その他の判例掲載雑誌(『判例時報』など)

数ヶ月後に掲載。判例全文ではなく要旨のみのものである。解説・評釈が掲載される場合あり。

法律情報サービスのご利用について

- ・資料や情報の提供のみを行うサービスです。法律上の相談やアドバイスはいたしません。
- ・オンラインデータベースは1階フロア案内でお申込みください。
- ・ほかの調べ方は、1階「総合案内・相談カウンター」でお尋ねください。

東京都立中央図書館

東京都港区南麻布 5-7-13

☎ 03-3442-8451 (代)



東京都立中央図書館

法律情報の調べ方 2

判例

幅広く判例を探す

最近の判例を探す

2020.11 改訂

幅広く判例を探す

『裁判所データブック』によると、1年間に受け付けた訴訟事件は、民事・行政事件で約150万件、刑事事件で約100万件(全裁判所の新受全事件数)。このうち、**判例として公表されるのは、訴訟事件全体の一部のみ(1%以下)**。のちの裁判の際に先例となると考えられる重要な判決が、判例として公表される。

このため、**判例は見つからない場合もある**ことを念頭に置いて調査する必要がある。

🏠 インターネット

「裁判例情報」(裁判所)

(https://www.courts.go.jp/app/hanrei_jp/search1)

判例中の用語や事件番号、裁判年月日等から検索し、全文を見られる。最高裁判所、高等裁判所の判例は1947(昭和22)年から収録。速報性が最も高く、判決翌日に全文が掲載されることがある。

英語版「Judgments of the Supreme Court」(右上の「English」をクリック)では、最高裁判例の英訳を、英語で検索可能(掲載にはタイムラグがある)。

🗂️ オンラインデータベース(館内)

以下のデータベースは、いずれも判例の出典や解説、評釈等の文献情報を掲載している。戦前の大審院(現在の最高裁判所)の判例から収録しており、概ね明治時代後半から現在までの判例を検索し、全文を見ることができる。要旨(判例の要点をまとめたもの)がついている判例も多く、特定のテーマやキーワードで調査する場合に便利。

「D1-Law 法情報総合データベース」(第一法規)
図書、雑誌、研究紀要等に掲載された記事の本文を見ることができる。

「判例秘書 INTERNET」(LIC)

『判例タイムズ』『ジュリスト』など、判例解説や評釈を多数掲載する雑誌の記事本文を見ることができる。

※各データベースの独自収集の判例もあるため、網羅的に判例を調査したい場合は、複数のデータベースを検索するとよい。

📄 印刷資料

雑誌

1階法律情報コーナーに主要な法律雑誌の最新3号を配架。その他の法律雑誌やバックナンバーは書庫に配架しており、「資料お渡し・返却カウンター」で請求票を出すことで出納できる。

主な判例掲載雑誌

『判例時報』判例時報社

『判例タイムズ』判例タイムズ社

『ジュリスト』有斐閣

『判例地方自治』ぎょうせい

『裁判所時報』法曹会[ほか]

判例集

『最高裁判所 民事判例集』

(R/324.0/24/)

『最高裁判所 刑事判例集』

(R/326.0/35/)

『交通事故民事裁判例集』

(R/681.3/3/)